法人会報

ひろしま北

Vol.101
2021年秋号

■表紙写真について

沼田合同庁舎[愛称:火山(ひやま)館]

伴地区は、アストラムラインが地区の中央を走り、近年ますます都市化している地域です。しかし、旧伴村の史跡や古来より続く岡崎神社、雲岸寺や専念寺などの仏閣があり、奥畑川や安川が流れている景観が楽しめる地域でもあります。2019年1月4日に、沼田合同庁舎[愛称:火山(ひやま)館]がオープンしました。1Fに交流スペース、2Fに安佐南区役所沼田出張所と沼田老人いこいの家、3F/4Fに公民館が入っています。

(写真左側中央)

CONTENTS

特集 **第9回通常総会**

- 広島北法人会会長あいさつ
- 広島北税務署長あいさつ
- お知らせ●支部活動●青年部会活動●ひととき
- 会員企業PICK UP●広島北税務署からのお知らせ
- 全法連コラム●西部県税事務所からのお知らせ
- 広島市役所からのお知らせ●新入会員紹介●行事予定

法人会
消費税期限内納付
推進運動

21世紀のよき経営者を目指して!

公益社団法人
広島北法人会

公益社団法人 広島北法人会会長

新任あいさつ

公益社団法人
広島北法人会会長 石田（いしだ） 猛士（たけし）

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である

今年度、広島北法人会会長に就任しました石田でございます。法人会は、70年を超える歴史を有し、約80万社が加入する団体です。長きにわたり、国の根幹ともいえる税の分野を中心に活動してきました。今後ともその歴史を継承し、国や社会に貢献する組織であり続けたい。この思いをもって、全国各地の法人会においても、統一的な事業やそれぞれの地域に密着した活動を展開しています。

刻々と変化する社会情勢下、企業の存続・発展を図るには、正しい知識と情報が必要です。法人会では各種研修会、セミナーや情報誌などを通じて、企業経営に求められる知識や情報を提供しています。

これらの研修会をはじめ各事業に参加することで、法人会に加入する様々な業種の経営者と知り合い、その交流を通じてお互いの経営感覚を磨き、自らの視野を拡げることができます。

さて今年度、社団化40周年を迎え記念事業、記念講演会の開催予定をしておりますが、新型コロナウイルスの蔓延によりアフターコロナを見据えた事業転換も考えていかなければなりません。

また、福利厚生制度50周年を迎えるにあたりこれを機に、大同生命、AIG 損保、アフラックとより一層絆を深めるとともに一丸となって福利厚生制度の推進を図る所存でございますので、会員皆様のご理解とご協力をお願いします。

最後になりますが、東京2020オリンピック、パラリンピックが、無事に開催され、世界のアスリートの活躍を願っております。また、広島北法人会の益々の発展と会員企業の繁栄を祈念申し上げ、私の挨拶とさせて頂きます。

広島北税務署長
着任あいさつ

広島北税務署長　弘津（ひろつ）　信行（のぶゆき）

本年7月の人事異動で、広島北税務署長を拝命しました弘津でございます。

公益社団法人広島北法人会の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして格別のご理解とご協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

広島北法人会におかれましては、昭和45年の設立以来、昭和57年の一般社団化、平成25年の公益社団化を経て、常に「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、正しい税知識の普及や納税道義の高揚のほか、社会貢献活動にも積極的に取り組まれ、着実に成果を挙げておられます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に直面し、法人会の活動についても様々な活動の制約を受けることとなっている中、税を考える週間での「税に関する書道作品」の掲示、小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の開催及び「租税教室」への講師派遣などの税の啓発活動のほか、金融機関への花のプランター寄贈などの地域に密着した社会貢献活動にも積極的に取り組んでおられます。

石田会長をはじめ役員の皆様方には、コロナ禍への対応はもちろんのこと、法人会の多岐にわたる課題に対し、リーダーシップを発揮され、その下で会員の皆様方が積極的にこれらの活動を行っていただいており、皆様方のご尽力に対して、深く敬意を表する次第でございます。

さて、ご承知のとおり、令和５年10月から適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス方式）の導入に先立ち、本年10月から適格請求書発行事業者の登録申請の受付が開始されます。

私どもは、インボイス方式の導入に向けて、事業者の方に内容を十分に理解していただき、登録申請等が円滑に行われるよう、貴会をはじめとする関係民間団体の皆様と緊密に連携を図りながら、着実な周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んでまいります。

申告納税制度の下で税務行政を円滑に運営していくためには、皆様との連携と協調が不可欠ですので、引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、広島北法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝と事業のご繁栄を祈念して、新任の挨拶とさせていただきます。

■好きな言葉／彰往察来
（昔の出来事を明らかにして、これから先のことを予測すること。）

■ひろつ のぶゆき プロフィール（略歴）
昭和62年10月採用、平成23年大阪国税局下京税務署副署長、同25年広島東税務署特別調査官、同27年新見税務署長、同28年総括税務相談官主任相談官、同29年広島国税不服審判所審判官、同30年同所岡山支所長、令和2年税務大学校広島研修所幹事、同3年7月現職。山口県出身、広島市在住。

公益社団法人 広島北法人会 第9回通常総会

令和3年6月7日(月)午後4時よりホテルメルパルク広島において、公益社団法人広島北法人会第9回通常総会を開催しました。

例年は、通常総会の前に「記念講演会」を開催し通常総会後は懇親会を開催し会員の皆様の交流を図っておりましたが、新型コロナウイルスの影響により昨年・本年とも記念講演会並びに懇親会を中止としました。

本年度は、広島県に緊急事態宣言が発令された中での開催となり、ご来賓の皆様のご出席を見合わせていただき、新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底し規模等縮小して開催いたしました。

総会は三谷常任理事の司会で始まり、境谷会長の挨拶後、第1号議案「令和2年度決算報告承認の件」について審議され、原案通り可決承認されました。

次に第2号議案「役員任期満了に伴う理事・監事選任承認の件」についても、理事・監事候補者名簿により審議され、原案通り可決承認されました。

その後、臨時理事会を開催し総会で承認された新理事の中から、会長・副会長・常任理事が選出され臨時理事会を閉会しました。

臨時理事会で選定された「会長・副会長・常任理事」を発表し、石田新会長の就任挨拶ののち、境谷前会長の退任挨拶をいただきました。

続いて、石田新会長による「表彰状の伝達及び表彰状、感謝状贈呈」を行い、この日の総会を終えました。

●議　事

第1号議案
令和2年度決算報告承認の件
（原案通り承認可決されました）

第2号議案
任期満了に伴う理事・監事選任承認の件
（原案通り承認可決されました）

●報告事項

（1）令和2年度事業報告
（2）令和3年度事業計画
（3）令和3年度収支予算

表彰者関係

（敬称略・順不同）

1 （公財）全国法人会総連合会長表彰

■可部支部
（有）迫田工務店
迫田　静雄

■佐東支部
（有）浅野
阿佐　巖

2 （一社）広島県法人会連合会会長表彰

氏　名	法人名	支部名
増田　節雄	ますだ自動車販売（株）	祇園支部
宮本　洋靖	芸北工業（株）	北広島町支部
岡本　光宏	西山石材（株）	可部支部

3 （公社）広島北法人会会長表彰
（永年勤続）

氏　名	法人名	支部名
金本　茂男	（株）金本商会	可部支部
田中　勝巳	（有）タナカシステム	祇園支部
正木　文治	（有）正木設備	佐東支部
立道　秀明	（有）立道石材工業	佐東支部
宮田　昌明	（有）宮田スチール工業	高陽支部
松下　仁	（株）ジェイ・スマイル	高陽支部
越智　陽子	（有）パートナー	安古市支部
松本　美佐	（株）マツモト	可部支部
山本富代美	祇園町商工会	祇園支部

4 （公社）広島北法人会会長感謝状
（会員増強）

氏　名	法人名	支部名
高野　京次	（株）京栄建設	安古市支部
支店長	もみじ銀行 可部支店	可部支部

5 （公社）広島北法人会会長感謝状
（役員退任特別功労者）

氏　名	法人名	支部名
境谷　正昭	境谷工業（株）	可部支部
古武家資之	豊平建設（株）	北広島町支部
阿佐　巖	（有）浅野	佐東支部

6 厚生事業表彰（目標達成支部）

支部名	可部支部　安古市支部　沼田支部

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	500	500	0
特定資産運用益	0	4	△ 4
受取会費	13,671,940	13,789,250	△ 117,310
事業収益	350,800	2,710,100	△ 2,359,300
受取補助金等	13,688,800	14,103,778	△ 414,978
受取負担金	446,000	1,335,045	△ 889,045
雑収益	50,162	190,370	△ 140,208
経常収益計	28,208,202	32,129,047	△ 3,920,845
(2)経常費用			
事業費	17,406,169	23,176,032	△ 5,769,863
管理費	5,078,305	8,123,347	△ 3,045,042
経常費用計	22,484,474	31,299,379	△ 8,814,905
評価損益等調整前当期経常増減額	5,723,728	829,668	4,894,060
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,723,728	829,668	4,894,060
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	5,723,728	829,668	4,894,060
法人税、住民税及び事業税	21,000	21,000	0
当期一般正味財産増減額	5,702,728	808,668	4,894,060
一般正味財産期首残高	15,954,102	15,145,434	808,668
一般正味財産期末残高	21,656,830	15,954,102	5,702,728
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,522,900	12,584,600	△ 61,700
一般正味財産への振替額	△ 12,522,900	△ 12,584,600	61,700
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	21,656,830	15,954,102	5,702,728

令和３年度収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	100	500	△ 400
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	13,400,000	13,800,000	△ 400,000
事業収益	1,570,000	2,170,000	△ 600,000
受取補助金等	12,813,300	13,522,900	△ 709,600
受取負担金	812,000	980,000	△ 168,000
雑収益	110,100	150,100	△ 40,000
経常収益計	28,705,500	30,623,500	△ 1,918,000
(2)経常費用			
事業費	25,356,080	23,809,800	1,546,280
管理費	6,861,020	6,813,700	47,320
経常費用計	32,217,100	30,623,500	1,593,600
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,511,600	0	△ 3,511,600
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,511,600	0	△ 3,511,600
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,511,600	0	△ 3,511,600
一般正味財産期首残高	21,656,830	15,954,102	5,702,728
一般正味財産期末残高	18,145,230	15,954,102	2,191,128
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
受取補助金等	12,195,500	12,522,900	△ 327,400
一般正味財産への振替額	△12,195,500	△12,522,900	327,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	18,145,230	15,954,102	2,191,128

(注)「当期経常増減額」欄の赤字は、令和２年度の助成金等未使用額を、支出計画したことによる。

※詳細はホームページをご覧ください。

お知らせ

「税を考える週間」に関するイベント

予定 令和3年11月11日(木)～17日(水)

●イベント会場
イオンモール広島祇園

毎年、「税を考える週間」に合わせて各イベントを実施しておりますが、今年度も昨年度と同様に新型コロナウイルスの状況を考慮し、新型コロナウイルス感染症感染防止のためイベントを中止する場合がございます。
また、実施する場合には、新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと取組み実施してまいります。

第18回「税に関する絵はがきコンクール」

●表彰式:令和3年11月7日(日)　●入賞作品の展示:令和3年11月1日(月)～14日(日)

女性部会が中心となり、広島北税務署管内小学6年生を対象に「税に関する絵はがき」を募集し、社会における「税」に対する意識の向上に役立ちたいと活動しております。

※写真は昨年のものです

「こども税金クイズ」

青年部会による租税教育活動の一環として、小学生を対象とした「こども税金クイズ」を実施しております。
税金に関する簡単な質問に答えてもらい、景品をプレゼントしています。

※写真は一昨年のものです

「税に関する書道パフォーマンス」

令和3年11月13日(土)

税に関するテーマを広島県立祇園北高等学校書道部員が、軽快に筆を走らせひとつの書を仕上げます。 身近な「税」を考えてもらい、税の広報活動として実施しております。

※写真は一昨年のものです